

# 「移動地質標本館」の記録

利光 誠一<sup>1)</sup>・兼子 尚知<sup>2)</sup>

## 1. はじめに

2001年度に産業技術総合研究所(以下、産総研)が発足し、工業技術院地質調査所は産総研地質調査総合センターになりました(英語名は変わらずに Geological Survey of Japan:GSJ)。この組織変更に伴い、地質標本館は地質調査所の研究部相当の部署から、産総研成果普及部門の一部署となり、成果普及と標本管理、試料調製が主要業務となりました。このことと、GSJとしても広報普及活動の強化を打ち出したこと(金原,2002)も相まって、館で管理していた膨大な登録標本の中からテーマを持ったミニ展示を組み立てて館外にお貸しし、様々な規模の企画展としてご覧いただける取り組みを積極的に行うようになりました(奥山ほか,2002)。また、博物館実習などで体験学習イベントの技術やノウハウを向上させてきたこともあり(兼子ほか,2021)、外部に体験学習イベントを出展する取り組みも本格化するようになりました。産総研になって、博物館等の企画展で重要な標本の貸し出しによる出展なども含めて「移動地質標本館」あるいは「移動標本館」と称して(利光ほか,2001;奥山ほか,2002)、産総研の第3期中期計画期間最終年度(2014年度)まで実施されました。このことは、産総研発足時から平成時代の終わりまでの地質標本の年表を記した利光ほか(2019)では触れられていなかったもので、本稿でその記録を残しておきたいと思います。

## 2. 地質調査所時代の外部出展・出張イベントなど

外部への地質標本の貸し出しや体験イベントの出展は、工業技術院地質調査所時代からも時折行われていました。尾上ほか(1990)、地質標本館(2001)などを参考に代表的なものを以下に記します。

- ・国際科学技術博覧会特別展示(“つくば科学万博”:出展期間1985年6月19日~25日)(坂本,1985a,b)
- ・横浜博覧会「つくば市デー」(横浜みなとみらい21:1989年5月25日)(尾上ほか,1990)
- ・野外観察会「花室川で象の化石をさがそう」(学園都市

の自然と親しむ会主催・地質標本館共催)(つくば市花室川:1990~1999年の7月最終土曜日)(奥山ほか,1995)

- ・第29回万国地質学会議IGC(国立京都国際会館:1992年8月24日~9月3日)(利光ほか,1993)
- ・つくば科学フェスティバル(つくばカピオ:1996年10月12日~13日;1998年10月10日~11日;2000年10月14日~15日)(佐藤ほか,1999;利光,2001)
- ・地質情報展(福岡市:1997年10月10日;松本市:1998年9月26日~27日;名古屋市:1999年10月9日~11日;松江市:2000年9月29日~10月1日)(斎藤,1998,2000;斎藤ほか,1999;飯笹・地質情報展事務局,2001)

## 3. 産総研地質標本館としての移動地質標本館

産総研発足後は、2001年5月26日の産総研四国センター一般公開への出展(利光ほか,2001)を皮切りに、「移動地質標本館」として外部からの依頼に積極的に応えるようになりました。その後の移動地質標本館の出展の記録を第1表に示します。

毎年、産総研の地域センターの一般公開への協力と、GSJと日本地質学会が共同主催の地質情報展を軸に、出展してきました。また、つくば科学フェスティバル出展など、つくば市をはじめとする近隣の自治体にも協力してきました(写真1)。2008年には、日頃の協力に対してつくば市からの感謝状が地質標本館に贈られています。出展の形態も、標本の出展、パネルの出展、体験学習イベントの出展などがあり、標本セットの貸し出しに伴う講演会もあります。そして、近隣の学校への協力として地質標本館の体験学習プログラムのノウハウを生かした化石レプリカ作成の小学校等への出前講座(井川ほか,2006など)や野外観察会の指導(宮地ほか,2008)もあります。

GSJのアウトリーチ活動が年々盛んになるにつれて移動地質標本館の頻度も多くなっており、2005年度以降その傾向が顕著です。2008年度からは、産総研広報部との

1) 産総研 地質調査総合センター研究戦略部

2) 産総研 地質調査総合センター地質情報研究部門

キーワード: 移動地質標本館, 外部出展, 体験学習イベント, 標本利用

第1表 「移動地質標本館」の一覧

開催年	開始日	終了日	出展等分類				出展行事名・会場など	実施報告・記録など	
			標本・展示物	体験学習	出前講座	講演会等			
2001	5月26日		○	○			産総研四国センター一般公開	地質ニュース, no.563, p.70-71 (2001年7月号) AIST Today, vol.1, no.5, p.25 (2001年6月号)	
	7月17日	9月16日	○				特別展「水晶の世界-蛋白石・玉滴石・子ぶり石-」(富山市科学文化センター)	地質ニュース, no.578, p.63-65 (2002年10月号)	
	7月20日	9月2日	○				KOBE2001 ひと・まち・みらい 21世紀☆みらい体験博 ～ユメミ たいなユメミたい～ (神戸国際展示場)	AIST Today, vol.1, no.9, p.33 (2001年9月号)	
	7月27日	9月9日	○				特別展「夢に見る化石～小樽が生んだ科学の開拓者 井尻正二 ～」(小樽市博物館)		
	8月10日	8月13日		○			青少年のための科学の祭典・富山大会(北陸電力エネルギー科学館)		
	8月24日		○	○			産総研九州センター一般公開		
	8月31日		○	○			産総研東北センター一般公開		
	9月21日	9月23日	○	○			北陸地質情報展(金沢市 MROホール)	地質ニュース, no.570, p.6-8, p.14, p.15, p.26-27 (2002年2月号)	
	2001	12月3日	12月9日	○				ボランティアウィークイベント「美しい鉱物展～地球の細胞に触れる」(日本科学未来館)	
2002	2月9日		○	○			青少年のための科学の祭典・茨城大会日立会場(日立新都市広場マールホール)	地質ニュース, no.574, p.68-69 (2002年6月号) AIST Today, vol.2, no.4, p.34 (2002年4月号)	
	2月16日	2月17日	○	○			知ってますか? あなたの町の地質 一近畿の地質図展 - (大阪市立自然史博物館)	地質ニュース, no.576, p.66-68 (2002年8月号) AIST Today, vol.2, no.4, p.34 (2002年4月号)	
	7月11日	9月8日	○				企画展「鉱物の世界」(常陸史料館, 水戸市)	地質ニュース, no.578, p.63-65 (2002年10月号)	
	7月18日	9月16日	○				特別企画展「マグマのぼうけん-月の石と大地のひみつをさぐる」(豊橋市自然史博物館)	地質ニュース, no.578, p.63-65 (2002年10月号)	
	7月31日		○	○			産総研九州センター一般公開	地質ニュース, no.578, p.63-65 (2002年10月号) AIST Today, vol.2, no.9, p.32 (2002年9月号)	
	8月2日		○				産総研関西センター一般公開	地質ニュース, no.578, p.63-65 (2002年10月号)	
	8月2日	8月4日	○				北海道地質図展(札幌市博物館活動センター)	地質ニュース, no.582, p.46-50 (2003年2月号) AIST Today, vol.2, no.10, p.32 (2002年10月号)	
	8月30日		○	○			産総研東北センター一般公開	AIST Today, vol.2, no.10, p.33 (2002年10月号)	
	9月14日	9月16日	○	○			地質情報展にいがた(新潟市市民芸術文化会館「りゅーとびあ」)	地質ニュース, no.583, p.10-11, p.42, p.43, p.44-45 (2003年3月号) AIST Today, vol.2, no.11, p.35 (2002年11月号)	
	2002	12月4日	2003年1月31日	○				特別展「地震と活断層」(神奈川県立青少年センター)	
	2003	7月19日	9月7日	○				企画展「仙台藩の金と鉄」(東北歴史博物館)	
		7月19日	9月23日	○			○	特別展「水晶ってすばらしい! -その美と実用への魅力-」(相模原市立博物館)	
8月1日			○	○			産総研九州センター一般公開	地質ニュース, no.595, p.60-65 (2004年3月号) AIST Today, vol.4, no.3, p.41 (2003年10月号)	
8月1日			○				産総研関西センター一般公開		
9月19日		9月21日	○	○			地質情報展しずおか(静岡県コンベンションセンター「グランシップ」)	地質ニュース, no.594, p.45-47, p.51, p.52-53, p.54-55 (2004年2月号)	
10月18日		2004年1月12日	○				企画展「富士山」(茨城県自然博物館)		
10月24日			○		○		つくば市立並木小学校「わくわく科学の大冒険」		
2003		12月17日		○	○		出前レクチャー「地層の話」(取手市立戸頭西小学校)		
2004	2月19日		○				産総研東北センター一般公開		
	4月27日	2005年3月	○				特別展「北海道の金属鉱山の鉱石」(地図と鉱石の山の手博物館, 札幌市)		
	7月16日	9月12日	○				特別展「恐竜後の世界」(豊橋市自然史博物館)		
	7月29日		○	○			産総研九州センター一般公開		
	7月30日		○				産総研関西センター一般公開(池田会場)		
	8月21日		○	○			産総研東北センター一般公開	AIST Today, vol.4, no.10, p.37 (2004年10月号)	
	9月18日	9月20日	○	○			地質情報展2004ちば(千葉県立中央博物館)	地質ニュース, no.605, p.5-8 (2005年1月号) 地質ニュース, no.606, p.44, p.45-46 (2005年2月号) GSJニュースレター, no.1, p.10 (2004年10月号) AIST Today, vol.4, no.11, p.41 (2004年11月号)	
	10月9日	10月10日	○	○			つくば科学フェスティバル2004(つくばカピオ)	地質ニュース, no.607, p.51-53 (2005年3月号)	
	10月29日		○		○		出前レクチャー「地層、岩石と生きている地球の話」(取手市立戸頭西小学校)		
	2004	11月8日		○	○		つくば市立並木小学校「わくわく科学の大冒険」		
	2005	7月16日	8月31日	○				特別展「Go!Go!ゴールド」(名古屋市科学館)	
7月16日		9月4日	○				特別展「パレオが見ていた大海原 -化石が語る太古の群馬-」(群馬県立自然史博物館)		
7月29日			○				産総研関西センター一般公開(池田会場)	GSJニュースレター, no.12, p.4 (2005年9月号)	
8月6日			○	○			産総研九州センター一般公開	産総研TODAY, vol.5, no.10, p.38 (2005年10月号)	
8月11日		9月19日	○				企画展「化石展 ～太古の時代へタイムスリップ～」(出雲科学館)		
8月20日			○	○			産総研東北センター一般公開	地質ニュース, no.613, p.38-43 (2005年9月号)	
8月22日		2009年3月	○				つくばインフォメーションセンター展示		
9月18日		9月20日	○	○			地質情報展2005きょうと(京都大学吉田キャンパス)	地質ニュース, no.614, p.34-37, p.58-59, p.60-61, p.62-63 (2005年10月号) 地質ニュース, no.615, p.69-70 (2005年11月号)	
10月8日		10月10日	○	○			つくば科学フェスティバル2005(つくばカピオ)	地質ニュース, no.615, p.39-42 (2005年11月号)	
2005		11月7日		○	○		つくば市立並木小学校「わくわく科学の大冒険」	地質ニュース, no.619, p.65-66 (2006年3月号)	
2005		11月21日		○	○		出前レクチャー「地層、岩石と生きている地球の話」(取手市立戸頭西小学校)		

「移動地質標本館」の記録

第1表 続き.

開催年	開始日	終了日	出展等分類				出展行事名・会場など	実施報告・記録など
			標本・展示物	体験学習	出前講座	講演会等		
2006	2月25日		○				池田市五月山児童文化センター出前講座「化石のレプリカ作りと地球の歴史」(池田市児童文化センター)	
	4月29日	6月11日	○				企画展「袖ヶ浦遺産Ⅱ 生き物大図鑑」(袖ヶ浦市郷土博物館)	
	7月15日	9月18日	○				企画展「海辺の自然誌 陸と海の狭間でー」(茨城県自然博物館)	
	7月15日	11月26日	○				企画展「コアラ大陸オーストラリア ～ふしぎな動物たちの世界～」(群馬県立自然史博物館)	
	7月21日	7月27日	○				北中康文写真展「海王国」(富士フォトサロン東京)	
	7月21日	8月31日	○				企画展「永遠に輝く金の魅力 Go! Go! ゴールドin福井」(福井市自然史博物館)	
	7月29日		○	○			産総研九州センター一般公開	産総研TODAY, vol.6, no.9, p.24(2006年9月号)
	8月4日		○				産総研関西センター一般公開(池田会場)	産総研TODAY, vol.6, no.9, p.24(2006年9月号)
	8月5日		○				産総研北海道センター一般公開	産総研TODAY, vol.6, no.9, p.25(2006年9月号)
	8月11日	8月23日	○				北中康文写真展「海王国」(富士フォトサロン仙台)	
	9月1日	9月6日	○				北中康文写真展「海王国」(富士フォトサロン名古屋)	
	9月12日	9月22日	○				北中康文写真展「海王国」(富士フォトサロン福岡)	
	9月15日	9月17日	○	○			地質情報展2006こうち(高知市文化プラザ「かるぼーと」)	地質ニュース, no.637, p.10-13, p.23-24, p.33-34(2007年9月号) 地質ニュース, no.638, p.4-5, p.8-9(2007年10月号)
	9月29日	10月5日	○				北中康文写真展「海王国」(富士フォトサロン大阪)	
10月7日	10月8日	○	○			つくば科学フェスティバル2006(つくばカピオ)	地質ニュース, no.634, p.60-62(2007年6月号)	
10月21日		○	○			産総研四国センター一般公開	産総研TODAY, vol.6, no.12, p.40(2006年12月号)	
10月28日	10月29日	○	○			産総研東北センター一般公開「科学未来展」		
11月9日		○				つくば市立並木小学校「わくわく科学の大冒険」		
2006	11月12日			○		第6回青少年のための科学の祭典・日立大会(日立新都市広場 マーブルホール)	GSJニュースレター, no.27, p.6(2006年12月号)	
2007	2月1日		○	○			うしくサイエンスフェスタ2007(牛久市中央生涯学習センター)	地質ニュース, no.639, p.61-64(2007年11月号)
	5月29日	7月22日	○				企画展「地球と地図の大ロマン」(国土地理院 地図と測量の科学館)	GSJニュースレター, no.33, p.11(2007年6月号)
	6月13日				○		出前レクチャー「岩石を五感で感じる」(手代木中学校; SPP)	地質ニュース, no.643, p.36-37(2008年3月号)
	7月11日				○		出前レクチャー「花崗岩の組成とつくばの地質」(手代木中学校; SPP)	地質ニュース, no.643, p.40-41(2008年3月号)
	7月21日	10月28日	○			○	企画展「石に聞こえ! 20億年のあゆみ 一岐早県の一」(中津川市鉱物博物館)	中津川市博物館だより 恵那山, vol.8, no.3, p.8(2007年10月号)
	7月24日		○		○		新宿区生涯学習財団夏休み体験実験教室(新宿区立落合第四小学校 図工室)	
	8月25日			○			産総研東北センター一般公開	
	9月7日	9月9日	○	○			地質情報展2009北海道(北海道大学クラーク会館)	地質ニュース, no.656, p.63-58, p.69-70(2009年4月号) 地質ニュース, no.659, p.60-62(2009年7月号)
	9月19日				○		出前レクチャー「つくば市内の石材」(手代木中学校; SPP)	地質ニュース, no.643, p.44-45(2008年3月号)
	9月22日	2008年1月28日	○	○			企画展「地下展 UNDERGROUND 空想と科学がもたらす冒険ー」(日本科学未来館)	GSJニュースレター, no.41, p.1-2(2008年2月号)
	9月28日	9月29日	○	○			産総研九州センター一般公開	
	10月13日				○		出前レクチャー 筑波山巡検(手代木中学校; SPP)	地質ニュース, no.643, p.52-53(2008年3月号)
	10月19日	10月20日	○	○			産総研中国センター一般公開	
	11月4日			○			第7回青少年のための科学の祭典・日立大会(日立新都市広場 マーブルホール)	
11月17日	11月18日	○	○			つくば科学フェスティバル2007(つくばカピオ)	地質ニュース, no.659, p.63-66(2009年7月号)	
2007	12月15日			○		つくば・霞ヶ浦周辺の地質見学会(牛久市教育委員会への協力)		
2008	2月2日		○	○			うしくサイエンスフェスタ2008(牛久市中央生涯学習センター)	
	2月9日	2月10日	○	○			産総研キャラバン2008IZUMO(出雲科学館)	
	3月15日	6月15日	○				企画展「化石はたのしい! ー巨大恐竜からミクロの世界までー」(茨城県自然博物館)	
	4月14日	5月12日	○				地質の日関連イベント経産省本館ロビー展示	GSJニュースレター, no.44, p.1-2(2008年5月号)
	5月10日	5月11日		○			つくばフェスティバル2008(つくばセンター広場インフォメーションセンター内)	地質ニュース, no.653, p.42-45(2009年1月号) GSJニュースレター, no.45, p.2(2008年6月号)
	7月12日	9月21日	○				特別展「金GOLD 黄金の国ジパングとエルドロード展」(国立科学博物館:上野公園)	
	8月23日			○			産総研東北センター一般公開	地質ニュース, no.658, p.83-84(2009年6月号) 産総研TODAY, vol.8, no.10, p.38(2008年10月号)
	9月19日	9月21日	○	○			地質情報展2008あきた(秋田市民交流プラザ ALVE きらめき広場)	地質ニュース, no.658, p.10-17, p.35-36, p.41-42, p.43-44(2009年6月号) GSJニュースレター, no.49, p.3, p.4(2008年10月号)
	9月26日	9月27日	○	○			産総研九州センター一般公開	地質ニュース, no.659, p.67(2009年7月号) 産総研TODAY, vol.8, no.12, p.36(2008年12月号)
	10月11日	10月12日	○	○			第5回つくば産業フェア(つくばカピオ)	地質ニュース, no.659, p.68(2009年7月号)
	10月24日	10月25日	○	○			産総研中国センター一般公開	地質ニュース, no.660, p.71-72(2009年8月号) 産総研TODAY, vol.8, no.12, p.36(2008年12月号)
	11月8日	11月9日	○	○			つくば科学フェスティバル2008(つくばカピオ)	地質ニュース, no.659, p.63-66(2009年7月号) GSJニュースレター, no.51, p.4-5(2008年12月号)
	11月22日			○			サイエンスアゴラ2008「シルク・ド・サイエンス」(日本科学未来館)	GSJニュースレター, no.52, p.2(2009年1月号)
	12月7日				○		第8回青少年のための科学の祭典・日立大会(日立新都市広場 マーブルホール)	
12月10日	12月11日	○	○			産総研キャラバン2008TOKYO(科学技術館)	GSJニュースレター, no.53, p.2-3(2009年2月号)	
2008	12月26日		○		○	第13回産総研サイエンスカフェ「温泉と金鉱脈を結ぶ赤い糸」(産総研 青木正博氏)(つくばカピオ別棟カフェ・ベルガ)	GSJニュースレター, no.53, p.3-4(2009年2月号)	

コラボレーションで、産総研キャラバンへの参加が始まっています。移動地質標本館の出展数は2007～2009年度がピークで、その後減少します。2010年10月に地質標本館がGSJのアウトリーチの窓口として位置づけられてからは(利光ほか, 2019), 年10数件程度となりました。しか

し実際には、2010年度以降はGSJ主催のイベントなどが多くあり、移動地質標本館と合わせて地質標本館が何らかのイベントに関わることは第1表の実績以上に多くなりました。具体的には、地質の日事業推進委員会事務局、日本ジオパーク委員会事務局、ジオネットワークつくば事務局

第1表 続き.

開催年	開始日	終了日	出展等分類				出展行事名・会場など	実施報告・記録など
			標本・展示物	体験学習	出前講座	講演会等		
2009	2月14日		○	○			うしくサイエンスフェスタ2009 (牛久市中央生涯学習センター)	GSJニュースレター, no.54, p.1-2(2009年3月号)
	2月14日	2月15日	○	○			産総研キャラバン2009はままつ (浜松市浜松科学館)	GSJニュースレター, no.54, p.2(2009年3月号)
	3月7日	3月8日		○			産総研キャラバン2009FUKUI (福井県児童科学館「エンゼルランドふくい」)	GSJニュースレター, no.55, p.5-6(2009年4月号)
	3月7日	5月10日	○				特別展「時空探検隊、出動! ~科学館はタイムトンネルだ! ~」(多摩六都科学館)	
	3月28日		○	○			つくばスタイル買い子育て応援フェスタ (イースつくば)	GSJニュースレター, no.56, p.3(2009年5月号)
	4月20日	5月11日	○				地質の日関連イベント経産省本館ロビー展示	GSJニュースレター, no.56, p.7-8(2009年5月号)
	5月9日	5月10日		○			つくばフェスティバル2009 (つくばセンター広場インフォメーションセンター内)	GSJニュースレター, no.57, p.3(2009年6月号)
	6月27日		○	○			産総研中国センター一般公開	
	7月1日	2013年5月10日	○				つくば市サイエンスインフォメーションセンター展示	
	8月22日			○			産総研東北センター一般公開	GSJニュースレター, no.60, p.3(2009年9月号) 産総研TODAY, vol.9, no.10, p.27(2009年10月号)
	9月4日	9月6日	○	○			地質情報展2009おかやま (岡山市デジタルミュージアム)	GSJニュースレター, no.61, p.1-2, p.2-3(2009年10月号) 地質ニュース, no.672, p.10-17, p.35-36, 39-41, p.42-43(2010年8月号)
	10月2日	10月3日	○	○			産総研九州センター一般公開	GSJニュースレター, no.61, p.7(2009年10月号) 産総研TODAY, vol.9, no.12, p.33(2009年12月号)
	10月24日	10月25日	○	○			第6回つくば産業フェア (つくばカピオ)	
	11月1日			○			サイエンスアゴラ2009 シルク・ド・さいえんすII(日本科学未来館)	
	11月22日			○			第9回青少年のための科学の祭典・日立大会(日立新都市広場 マーブルホール)	
11月29日			○			産総研キャラバンin銚田 (銚田市立銚田南中学校)		
12月19日	12月20日	○	○			つくば科学フェスティバル2009 (つくばカピオ)	GSJニュースレター, no.64, p.6(2010年1月号)	
2010	1月30日		○	○			うしくサイエンスフェスタ2010 (牛久市中央生涯学習センター)	GSJニュースレター, no.65, p.3-4(2010年2月号)
	1月30日	1月31日	○	○			産総研キャラバン2010みやざき (宮崎県総合博物館)	GSJニュースレター, no.65, p.3(2010年2月号)
	2月20日	2月21日	○	○			産総研キャラバン2010えひめ (愛媛県総合科学博物館)	GSJニュースレター, no.66, p.5(2010年3月号)
	2月27日	2月28日	○				ジオネットワークフェスティバル「つくばアースデー」(つくばエキスポセンター)	GSJニュースレター, no.66, p.6-7(2010年3月号)
	3月11日				○		つくば市立荻崎第三小学校(化石層観察・採集体験)	地質ニュース, no.679, p.65-73(2011年3月号)
	3月27日	3月28日	○				国際惑星地球年(IYPE)終了記念イベント「地球フォーラム2010inアキバ」(秋葉原富士ソフトアキバプラザ)	GSJニュースレター, no.67, p.6-7(2010年4月号)
	4月19日	5月10日	○				地質の日関連イベント経産省本館ロビー展示	GSJニュースレター, no.69, p.1(2010年6月号)
	5月15日	5月16日		○			つくばフェスティバル2010 (つくば市役所)	GSJニュースレター, no.69, p.4-5(2010年6月号)
	7月29日			○			産総研関西センター(尼崎サイト)一般公開	産総研TODAY, vol.10, no.9, p.24(2010年9月号)
	7月31日				○		学研サイエンススクール(筑波研修センター)	
	8月21日			○			産総研東北センター一般公開	
	8月21日			○			産総研九州センター一般公開	
	9月17日	9月19日	○	○			地質情報展2010とやま(富山市民プラザ)	GSJニュースレター, no.73, p.3-4, p.4, p.4-5(2010年10月号)
	10月30日	10月31日	○	○			つくば科学フェスティバル2010 (つくばカピオ)	GSJニュースレター, no.75, p.1-2(2010年12月号)
	11月20日	11月21日		○			サイエンスアゴラ出展(日本科学未来館)	
11月28日			○			第10回青少年のための科学の祭典・日立大会(日立新都市広場 マーブルホール)		
2010	12月4日	2011年3月11日(震災中止)	○				ジオネットワークつくば つくばエキスポセンター研究機関常設展示	
2011	2月5日		○	○			うしくサイエンスフェスタ2011 (牛久市中央生涯学習センター)	GSJニュースレター, no.78, p.2-3(2011年3月号)
	2月19日	2月20日	○	○			産総研キャラバン2011やまなし出展 (山梨県立科学館)	GSJニュースレター, no.79, p.5-6(2011年4月号) 産総研TODAY, vol.11, no.4, p.22(2011年4月号)
	2月24日				○		つくば市立荻崎第三小学校(化石層観察・採集体験)	
	2月26日		○	○			ジオネットワークつくば ジオネットの日(つくばエキスポセンター)	
	5月14日	5月15日	○				つくばフェスティバル2011出展(つくば市サイエンスインフォメーションセンター)	GSJニュースレター, no.81, p.1-2(2011年6月号)
	7月28日			○			産総研関西センター(池田会場)一般公開	産総研TODAY, vol.14, no.4, p.24(2014年4月号)
	8月5日			○			産総研関西センター(尼崎会場)一般公開	
	8月6日			○			産総研中部センター一般公開	産総研TODAY, vol.11, no.10, p.25(2011年10月号)
	8月20日			○			産総研東北センター一般公開	
	9月10日	9月11日	○	○			地質情報展2011みと (水戸市堀原運動公園 武道館)	GSJニュースレター, no.85, p.1-2(2011年10月号) GSJ地質ニュース, vol.1, p.101-103, p.107-108, p.109-110(2012年4月号)
	9月23日	9月24日		○			特別展「OCEAN!」(会場:大阪市立自然史博物館) 謎の絶滅哺乳類「デスモスチルス」の工作教室出展	
	10月28日			○			産総研中国センター一般公開	GSJニュースレター, no.86, p.5-6(2011年11月号) 産総研TODAY, vol.11, no.12, p.24(2011年12月号)
	11月12日	11月13日	○	○			つくば科学フェスティバル2011 (つくばカピオ)	
	2011	11月13日		○			第11回青少年のための科学の祭典・日立大会(日立新都市広場 マーブルホール)	

などを地質標本館が担い、地学オリンピック本選(「グランプリ地球にわくわく」:つくば市が会場)への協力も行ったため、「移動地質標本館」と合わせ、地質標本館およびGSJのプレゼンスを全国の地質に関心のある方々に対して高めてきました。

2015年度から産総研の第4期中期計画期間が始まり、これを機に組織改編が行われ、地質標本館は地質情報基盤センターの下で地質標本館室が運営し、地質標本館内の展

示やイベントに注力することに業務の内容が変更されました。これにより、外部出展の企画運営から外れて、「移動地質標本館」の事業は終了しました。

#### 4. おわりに

「移動地質標本館」の事業終了後、産総研の第4期中期計画期間(2015~2019年度)および現在の第5期中期計

「移動地質標本館」の記録

第1表 続き。

開催年	開始日	終了日	出展等分類				出展行事名・会場など	実施報告・記録など
			標本・展示物	体験学習	出前講座	講演会等		
2012	2月4日		○	○			うしくサイエンスフェスタ2012 (牛久中央生涯学習センター)	GSJ地質ニュース, vol.1, p.223-224(2012年7月号)
	2月26日		○	○			ジオネットワークつくば 体験型イベント『親子で遊ぼう! ジオネットの日』(共催)(つくばエキスポセンター)	GSJ地質ニュース, vol.1, p.283-284(2012年9月号)
	3月6日				○		つくば市立荻崎第三小学校(化石層観察・採集体験)	
	3月24日	3月25日	○	○			山形県立博物館「春休み子どもワクワク講座 移動地質標本館」	GSJ地質ニュース, vol.1, p.284-285(2012年9月号)
	4月16日	5月11日	○				地質の日関連イベント経産省本館ロビー展示	GSJ地質ニュース, vol.1, p.313-314(2012年10月号)
	5月12日	5月13日		○			つくばフェスティバル2012出展(つくば市サイエンスインフォメーションセンター)	GSJ地質ニュース, vol.1, p.316-317(2012年10月号)
	7月25日				○		つくばインターナショナルスクール・サマースクール	
	7月26日			○			産総研関西センター(池田会場)一般公開	産総研TODAY, vol.12, no.10, p.24(2012年10月号)
	8月1日				○		つくばインターナショナルスクール・サマースクール	
	8月3日			○			産総研関西センター(尼崎会場)一般公開	産総研TODAY, vol.12, no.10, p.24(2012年10月号)
	8月4日			○			産総研東北センター一般公開	
	8月4日			○			産総研中部センター一般公開	産総研TODAY, vol.12, no.10, p.25(2012年10月号)
	8月23日			○	○		産総研四国センター一般公開	
	9月15日	9月17日	○	○			地質情報展2012おおさか (大阪市立自然史博物館)	GSJ地質ニュース, vol.2, p.29-30(2013年1月号) GSJ地質ニュース, vol.2, p.133-139, p.142-143, p.159, p.150-151, p.152-153(2013年5月号)
10月19日			○	○		産総研中国センター一般公開		
10月20日	10月21日	○	○			第9回つくば産業フェア(つくばカピオ)		
11月17日	11月18日	○	○			つくば科学フェスティバル2012(つくばカピオ)		
12月15日			○			第12回青少年のための科学の祭典・日立大会(日立市教育プラザ)		
2012	12月20日				○	つくば市立荻崎第三小学校(化石層観察・採集体験)		
2013	1月19日	1月20日	○	○			産総研キャラバン2013やまぐち出展(防府市青少年科学館ソラール)	産総研TODAY, vol.13, no.4, p.18(2013年4月号)
	2月2日		○	○			うしくサイエンスフェスタ2013 (牛久中央生涯学習センター)	GSJ地質ニュース, vol.2, p.159(2013年5月号)
	3月3日		○	○			ジオネットワークつくば 体験型イベント『親子で遊ぼう! ジオネットの日』(共催)(つくばエキスポセンター)	GSJ地質ニュース, vol.2, p.225-227, p.239-242(2013年8月号)
	4月15日	5月10日	○				地質の日関連イベント経産省本館ロビー展示	GSJ地質ニュース, vol.2, p.253-254(2013年8月号)
	5月11日	5月12日		○			つくばフェスティバル2013出展(つくば市サイエンスインフォメーションセンター)	GSJ地質ニュース, vol.2, p.254-255(2013年8月号) 産総研TODAY, vol.13, no.7, p.25(2013年7月号)
	5月11日	2015年11月14日	○				つくば市サイエンスインフォメーションセンター展示	
	7月25日	5月26日		○			サイエンスフェスタin秋葉原(TX秋葉原駅)	
	8月10日			○			産総研東北センター一般公開	
	9月14日	9月16日		○			地質情報展2013みやぎ(仙台市科学館)	GSJ地質ニュース, vol.3, p.6-11, p.14-15, p.16-17, p.20-22, p.23-24(2014年1月号)
	10月19日	10月20日		○			第10回つくば産業フェア出展(つくばカピオ)	
	10月25日			○			産総研中国センター一般公開	
	11月9日	11月10日		○			つくば科学フェスティバル2013出展(つくばカピオ)	
	2013	12月1日			○		第13回青少年のための科学の祭典・日立大会(日立新都市広場 マーブルホール)	
	2014	2月8日	2月9日		○			産総研キャラバン2014こおりやま出展(郡山市ふれあい科学館スペースパーク)
2月23日				○			ジオネットワークつくば ジオネットの日(つくばエキスポセンター)	
3月16日			○			○	ジオネットワークつくば第27回サイエンスカフェ 朗読会カフェ 宮澤賢治「樺ノ木大学士の野宿」 --イーハトーブの石たち--(つくば市役所)	
5月7日		5月30日	○				地質の日関連イベント経産省本館ロビー展示	
5月10日		5月11日		○			つくばフェスティバル2014出展(つくば市サイエンスインフォメーションセンター)	
7月20日				○			学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ(産総研東北センター一般公開) 出展	産総研TODAY, vol.14, no.9, p.23(2014年9月号)
8月2日				○			産総研中部センター一般公開	
8月5日		8月6日		○			サイエンスフェスタin秋葉原(TX秋葉原駅)	
8月26日				○			産総研中国センター一般公開	
9月13日		9月15日		○			地質情報展2014かごしま(鹿児島市中央公民館)	GSJ地質ニュース, vol.4, p.9-15, p.16-17, p.18-19, p.26-27(2015年1月号)
10月25日		10月26日		○			第11回つくば産業フェア出展(つくばカピオ)	産総研TODAY, vol.14, no.12, p.22(2014年12月号)
11月8日		11月9日		○			つくば科学フェスティバル2014出展(つくばカピオ)	
2014		11月30日			○		第14回青少年のための科学の祭典・日立大会(日立新都市広場 マーブルホール)	
2015		3月1日			○		ジオネットワークつくば ジオネットの日(つくばエキスポセンター)	GSJ地質ニュース, vol.4, p.246-247(2015年8月号)

画期間(2020~2024年度)においては、テレビや新聞などの報道に加えて、産総研のSNSやメルマガなどのメディアを通して地質標本館のプレゼンスが示されています。開館40周年(森田ほか, 2020)を経過した今、そして今後も地質標本館が近隣の多くの市民、あるいは国民に知られ親しまれていくこと、ひいては地質、そして産総研の「地質の調査」の研究成果が一般の方々に身近なものとなっていくことを願っています。

「移動地質標本館」は、GSJの多くの方々によって支えられて展開された事業です。ここでは全ての関係者のお名前を示すことはできませんが、関わられた方々の一部は、

第1表にある報告書を読んでいただくとわかります。その他にも多くの方々関わってこられました。ご協力いただいた皆様にこの場を借りてお礼を申し上げます。

文 献

地質標本館(2001) 地質標本館20年のあゆみ. 地質ニュース, no.557, 54-58.

井川敏恵・利光誠一・兼子尚知・中澤 努・中島 礼・谷田部信郎・目代邦康(2006) 地質標本館出前レクチャー: 立体コピーを作ろう in つくば市立並木小学校. 地質



写真1 外部イベント出展の様子(つくば科学フェスティバル2009)

つくば市主催の秋期のイベント「つくば科学フェスティバル」(会場:つくばカピオ)には、つくば市内および周辺の研究機関や教育機関などから多くの展示ブースが出展される。産総研地質標本館は2004年から毎年「化石のキャストを作ろう」のブースを出展した(写真手前右側)。出展内容は、実物の化石から短時間で型取りし、それに石膏を流し込んで化石レプリカを作製するものであった。完成したレプリカを記念に持ち帰ることができたため、すぐに人気のブースとなった。地質標本館で受け入れている博物館実習生もサイエンスコミュニケーション実践の場として参加した。産総研広報部も毎年一緒にブース出展した(写真手前左側)。

ニュース, no. 619, 65-66.

飯笹幸吉・地質情報展事務局(2001)「地質が明かすく  
にびきの里」2000年山陰地質情報展について。地質  
ニュース, no. 560, 10-13.

兼子尚知・利光誠一・辻野 匠・中村由美・森田澄人(2021)  
地質標本館における博物館実習のあゆみ。GSJ地質  
ニュース, 10, 60-66.

金原啓司(2002)地質・海洋分野の課題と産総研の取り組  
み。AIST Today, 2, no. 3, 20-27.

宮地良典・目代邦康・酒井 彰(2008)巡検:筑波山の地  
質。地質ニュース, no. 643, 52-53.

森田澄人・小川 浩・常木俊宏・澁谷 史・五十嵐幸子・  
朝川暢子・清水裕子・中村由美(2020)地質標本館  
開館40周年。GSJ地質ニュース, 9, 327-327.

奥山(楠瀬)康子・小沢泰子・遠藤祐二(1995)地質標本  
館だより No. 35. 夏休みの行事より。地質ニュース,  
no.486, 70-71.

奥山康子・春名 誠・豊 遙秋(2002)地質標本館だより

No.64.「移動地質標本館」—つくばから日本全国へ  
の出張展示—。地質ニュース, no. 578, 63-65.

尾上 亨・神戸信和・山田直利・松江千佐世・奥山(楠瀬)  
康子(1990)地質標本館の年表。地質ニュース, no.  
431, 70-75.

斎藤 眞(1998)九州地質情報展「知っていますかあなた  
の大地—地質学が探る九州島—」報告。地質ニュース,  
no. 522, 28-31.

斎藤 眞(2000)特集 誌上再現, 中部地質情報展「20  
億年のタイムトラベル」。地質ニュース, no. 546,  
11-15.

斎藤 眞・有田正史・谷田部信郎・吉田朋弘(1999)甲信  
越地方地質情報展「ザ・フォッサマグナ」報告。地質  
ニュース, no. 535, 52-56.

坂本 亨(1985a)地質調査所の展示「日本列島—石が語  
るさまざまな言葉」。地質ニュース, no. 369, 63-63.

坂本 亨(1985b)地質調査所の特別展示(EXPOセンター  
1階)「日本列島—石が語るさまざまな言葉」。地質

- ニュース, no. 375, 32-43.
- 佐藤喜男・谷田部信郎・吉田朋弘 (1999) つくば科学フェスティバル '98「化石の不思議発見」—古生物の世界—を終えて. 地質ニュース, no. 535, 24-26.
- 利光誠一 (2001) つくば科学フェスティバル 2000 に参加して. 地質ニュース, no. 562, 45-47.
- 利光誠一・小沢泰子・豊 遙秋 (1993) 地質標本館だより No. 31. 1992 年上期までの話題 (1). 地質ニュース, no. 464, 70-71.
- 利光誠一・谷田部信郎・豊 遙秋・熊田みさ子 (2001) 地質標本館だより No. 58. 三宅島の高校生を迎えての火山活動の授業など—産総研・地質標本館の事始め—. 地質ニュース, no. 563, 70-71.
- 利光誠一・藤原 治・森田澄人 (2019) 地質標本館の年表 (3) ~産総研の発足から平成時代の終わりまで~. GSJ 地質ニュース, 8, 322-335.
- 
- TOSHIMITSU Seiichi and KANEKO Naotomo (2022) Records of "Mobile Geological Museum".
- 
- (受付: 2022 年 1 月 6 日)